北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	観光研究ゼミナールII	科目コード	1234	単位数	2
担当者名	山田　勅之	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	演習	到達目標	F,H	実務経験	無
ナンバリング	LSe502	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

本ゼミナールでは、札幌市の地域資源やまちの現状、および観光関連施設を調査して、その実態を考察することを目的とします。対象は豊平地区とハラールツーリズムの関連施設などです。調査方法はフィールドワークです。なお、6月15日、16日開催の北海道神宮例祭（または7月14日開催の豊平神社例祭）で第八豊平祭典区の山車巡行に参加をゼミ履修の条件とします。以上から地域資源の発掘とインバウンドの実相の理解を図り、グローカルに活躍できる力の獲得を目指します。

到達目標

・課題を自ら発見して探求する力。
・自分の考えを根拠をもって論理的に説明できる力。
・異文化に対する理解力を養う。
以上から、グローカルな観光現場において、実践できる能力の獲得ができます。

授業内容

1週目 ガイダンス：ゼミの進め方、方針
2週目 フィールドワーク準備①　豊平地区概説とGIS（地理情報システム）基礎
3週目 フィールドワーク①　まち歩き（豊平地区）
4週目 報告書作成(1)（フィールドワーク①）、フィールドワーク準備②
5週目 フィールドワーク②　聞き取り（旭水）
6週目 フィールドワーク③　まち歩き（旭水）
7週目 報告書作成(2)（フィールドワーク②③）、フィールドワーク準備④
8週目 フィールドワーク④　豊平神社
9週目 北海道神宮例祭参加
10週目 ディスカッション（フィールドワーク④と北海道神宮例祭）、フィールドワーク準備⑤
11週目 フィールドワーク⑤　札幌マスジドとハラールショップ訪問
12週目 報告書作成(3)（フィールドワーク⑤）
13週目 ハラール観光関連施設事前調査
14週目 フィールドワーク⑦　観光関連施設（ホテルor小売業）
15週目 報告書作成(4)（フィールドワーク⑦）
16週目 振り返り・講評。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

・予習
参考書や関連文献の理解に努める（1時間程度）。
・復習
フィールドワークの準備や実施後の考察をノートにまとめる（30分程度）。

成績評価の方法・基準

フィールドワークへの参加と報告書作成を主要評価項目とします。

履修上の留意点

・報告書の作成やGISの操作に際してはパソコンを使います。
・遅刻や私語、飲食などの迷惑行為を慎むこと。改善されない場合は不合格となることがあります。出欠は授業の参加度の観点から評価の対象とします。

課題に対するフィードバックの方法

報告書については、基準に基づいて3～5段階に評価します。

テキスト

特になし。必要に応じてレジュメを配布する

参考書

佐々木良昭『ハラールマーケット最前線』（実業之日本社）1650円
豊平地区郷土史発行委員会『郷土史豊平地区一四〇年　1857～1997』限定版

更新日付

2026/01/26 02:12